

maiko^{violin}
関谷友加里^{contrabass}

2026 03月01日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



関谷友加里

ピアニスト / 作曲家 大阪府出身。うねりと間を活かした独自の演奏スタイルと、歌心のある鮮やかなオリジナル曲を生み出す音楽家。4歳よりピアノを弾き始め、17歳でエレキベースの兄のバンドでライブデビュー。大阪音楽大学短期大学部でジャズを学び、在学中より演奏活動始める。首席で卒業後、ボールプレイに傾倒。フリーインプロヴィゼーションと作曲に注力した活動へシフトする。2004年、ピアノトリオでの全曲オリジナル1stミニアルバム「a sunset glow」を発表。2008年、水谷イズル氏(映像作家)のワークショップへ自作曲を提供。2009年、森定道広(b)率いる集団「メロンオールスターズ」でロシアツアーに参加。バイカル湖畔でのオリフォンフェスタ'09に出演。2010年、「関谷友加里オーケストラ」を結成。2011年、自己のグループ「関谷友加里トリオと田中ゆうこ」(通称せきちゅう)「ありふれた愛なので・・・」を全国リリース。2013年、石川県加賀温泉郷フェス2013、せきちゅうでグランプリを受賞しメインステージへ出演。2020年、Home Studioより即興と風景のSolo Improvisation Project「Out of the Window」を始動。2023年、森下周央彌(gt)とのユニット「sepia-avaruutta」を始動。2024年、ポーランドのサクソ奏者、Adam Pieronczykとのデュオ初共演で好評を得る。大塚恵(b)、大森ひろ(ds)とのピアノトリオ「Mapaternal」、有本羅人(tp,bcl)との双頭リーダーグループ「Quantum Standard Quartet」を始動。現在、即興(抽象)と作曲(具体)をシームレスに繋げ深めることを軸に全国で活動中。国内外のジャンルの垣根を越えた音楽家や舞踏家、画家などの表現者と共演も多く、「感情が揺さぶられる音楽」と各方面のファンに支持されている。大阪音楽大学ジャズ専攻非常勤講師。2025年春、8人の音楽家とのデュオを収録した2枚組「DUETS Till Now, From Here」をリリース。「Umishima Records」を立ち上げ、こだわりのグッズ制作を展開している。



maiko

神戸市出身。3歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏に師事。アシスタントを務めながらジャズ・バイオリンの研さんに励みつつ、2001年からの8年間で2,000回を超える圧倒的な数のライブパフォーマンスを行い、独自のジャズスタイルを確立する。第19回浅草Jazzコンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001年横濱ジャズブロムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2009年9月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。ジャズをベースに幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。2015年5月、伴奏者のいない完全なソロバイオリンのライブを敢行、以降ライブワークとして取り組んでいる。